

別紙1

補正パラメータとは

地震による地殻変動が発生した地域では、主要な三角点で再測量を行い、地震前後の成果の差からその地点の補正量を求めます。この補正量を踏まえ任意の地点の変動量を計算することができるのが補正パラメータです。

この補正パラメータを用いることによって、再測量を実施していない三角点や地方自治体等が過去に設置した公共基準点の成果等を地震後の成果に補正することが可能となります。

提供するのは、水平位置を補正する座標補正パラメータと標高値を補正する標高補正パラメータ、補正計算を行うプログラムです。

なお、地震断層の直上など地殻変動が局所的に複雑な地域では、補正パラメータを作成できない場合もあります。

